第2回佐賀県公共事業評価監視委員会 での指摘事項について

- ① 事後評価対象箇所一覧において、工期と事業費の<u>当初の欄が</u> 不明の理由について 【河川砂防課】
- ② 透過型の堰堤とは?

【河川砂防課】

③ 畑地帯総合整備事業(上場 I ~ IV地区)の工期が延びた理由と事業費が増えた理由について 【農地整備課】

平成23年度 事後評価対象箇所一覧表(指摘事項部分)										
番号	要綱第2対 象事業名	事業名 地区又は箇所に		所在地	地 工期		事業費(千円)		備考	
23	農業農村 整備事業	畑地帯総合整備事業	上場	唐津市、玄海町	当初完了	S51~S59 S51~H17	当初 完了	6, 232, 800 11, 333, 200		
24	農業農村 整備事業	畑地帯総合整備事業	上場Ⅱ期	唐津市、玄海町	当初 完了	S52∼S60 S52∼H17	当初完了	6, 360, 000 11, 333, 974	→上場I~上場IVの工期が延び	
25	農業農村 整備事業	畑地帯総合整備事業	上場Ⅲ期	唐津市、玄海町	当初完了	S52∼S60 S52∼H18	当初完了	6, 868, 800 15, 197, 286	・た理由と事業費が増えた理由 ・について	
26	農業農村 整備事業	畑地帯総合整備事業	上場Ⅳ期	唐津市、玄海町	当初完了	\$53~\$60 \$53~H18	当初完了	5, 755, 800 14, 914, 706		
番号	要綱第2対		地区又は簡所名	所在地		工期		業費(千円)	備考	
田 田 万	象事業名	丁 禾石 ————————————————————————————————————	地区人は固別石						1/H ^{- 75}	
27	河川事業	中小河川改修事業	塩田川	鹿島市	当初	不明	当初	14, 716, 000		
				白石町	完了 当初	S46~H16 不明	完了 当初	15, 649, 000 不明		
29	河川事業	河川局部改築事業	福富川	白石町福富	完了	H7∼H16	完了	505, 550	→当初の欄の「不明」について	
0.0	江川丰楽		~ *	da Maria da Maria	当初	不明	当初	不明		
30	河川事業	河川局部改築事業	下南山川	唐津市浜玉町	完了	H8∼H17	完了	450, 500		
番号	要綱第2対 象事業名	事業名	地区又は箇所名	所在地	工期		事業費(千円)		備 考	
31	砂防事業	通常砂防事業	白木川	神埼市脊振町	当初	H11~H18	当初	500,000	【評価項目】	
- 01			, .	., ., ., ., ., ., ., ., ., .,	完了	H11~H17	完了	460,000	・事業による環境への影響の自然環境	
32	砂防事業	通常砂防事業	馬川川第三	唐津市七山村	当初	H12~H16	当初	270,000	⇒C評価(環境への影響は多少認められる)	
					完了 当初	H12~H17	完了 当初	275, 000	※自然環境:「海、河川(形態、流況等)、 湖沼、地下水、地形及び地質、植物、	
33	砂防事業	通常砂防事業	樽門川	唐津市七山村	完了	H12~H17	完了	353, 000	動物、生物生態系等」への影響	
6.4	TI III + MA	/조 상수 가/ 마수 수 게/	I ES III	三養基郡基山町佐賀市富士町	当初	H12~H17	当初	250, 000	, (M+)	
34	砂防事業	通常砂防事業	小原川		完了	H12∼H17	完了	250,000	⇒【対応】 ・ダム直下に保全家屋がある場合などを除き、	
35	砂防事業	通常砂防事業	谷田川第二		当初	H12∼H18	当初	350,000	自然環境への影響が少ない、透過型堰堤の 採用を行っている。	
	12 D4 11 2K	VE 114 IN INA 4: NO			完了	H12∼H17	完了	271,000		
36	砂防事業	通常砂防事業	七ツ枝川	東松浦郡玄海町	当初 完了	H13∼H17 H13∼H17	当初 完了	240, 000 199, 000	」→「透過性堰堤」とは?	

①事後評価対象箇所一覧の番号 27、29、30に おいて工期と事業費の当初の欄が不明の理由

(河川砂防課)

● 27塩田川

- ・全体計画書等を確認したが、完了予定年度の記載がなかったため 不明としていた。
- ・再度、事務所も含め資料確認を行ったが、当初の完了予定年度に 関する資料は出てこなかった。
- ・今回、課内にあった認可資料の中で、最も古いものを参考に平成 3年度時点での工期を記入した。

● 29福富川、30下南山川

- ・当初時点の書類は、保管期間を経過していたことから残っておらず、不明としていた。
- ・今回、過去の担当者への聞取りを行い、それを基に当初の工期及 び事業費を記入した。

平成23年度 事後評価対象箇所調査表

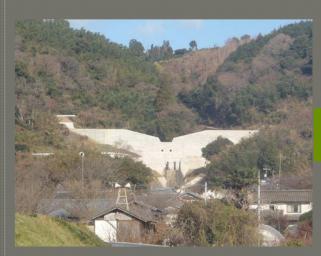
番号	要綱第2対 象事業名	事業名	地区又は箇 所名	所在地	工期		事業費(千円)		事業量	担当課担当
97	27 河川事業 中小河川改修事業		塩田川	嬉野市 鹿島市	当初	S46∼H12	当初	14, 716, 000	河川改修 L=12,000m 水門 1基、樋門・樋管 21基	河川砂防課
21		塩 田川	产品 产	完了	S46∼H16	完了	15, 649, 000	橋梁 12基 堰 11基	治水担当	
28	28 河川事業 旧等関連緊	新田川·	伊万里市二里町	当初	H13∼H16	当初	3, 880, 000	河川改修 L=1,680m 水門 2基	河川砂防課	
40	初刊爭禾	急事業	萱村川	アル王川一王門	完了	H13∼H16	完了	3, 680, 000	排水機場 1基 調整地 1箇所	治水担当
$\begin{vmatrix} 29 \end{vmatrix}$	河川事業河川局部改	福富川	白石町福富	当初	H7∼H14	当初	517,000	河川改修 L=1,700m	河川砂防課	
29	刊刊事未	^{例川争美}	田田川	口口門簡苗	完了	H7∼H16	完了	505, 550	橋梁 4基	治水担当
30	河川事業 河川局部改 築事業			唐津市浜玉町	当初	Н8∼Н15	当初	434, 000	河川改修 L=420m	河川砂防課
J 30		ТНЕТ	后伴们供 上 門	完了	H8∼H17	完了	450, 500	橋梁 3基	治水担当	
21	31 砂防事業 通常砂防事業	通常砂防事	白木川	神埼市脊振町	当初	H11∼H18	当初	500,000	砂防えん堤 N=2基 流路工 L=69m	河川砂防課 砂防担当
31		業			完了	H11∼H17	完了	460,000	10 m → L = 0.9 m	
32	32 砂防事業	通常砂防事 業	馬川川第三	唐津市七山村	当初	H12∼H16	当初	270, 000	 砂防えん堤 N=1基	河川砂防課 砂防担当
34					完了	H12∼H17	完了	275, 000	10月11日本	
22	33 砂防事業 通常砂防事業	通常砂防事	Mai FH III	唐津市七山村	当初	H12∼H16	当初	260,000	 砂防えん堤 N=1基	河川砂防課 砂防担当
		業			完了	H12∼H17	完了	353,000	10月11日本	
$\begin{vmatrix} 34 \end{vmatrix}$	砂防事業	通常砂防事業	小原川	三養基郡基山町	当初	H12∼H17	当初	250, 000	砂防えん堤 N=1基	河川砂防課 砂防担当
) 4	初例事未				完了	H12∼H17	完了	250, 000	流路工 L=132m	
35	砂防事業	通常砂防事 業	谷田川第二	佐賀市富士町	当初	H12∼H18	当初	350, 000	 砂防えん堤 N=1基	河川砂防課 砂防担当
30	砂奶爭木				完了	H12∼H17	完了	271,000		

②事後評価対象箇所一覧の番号31~36の 透過型の堰堤とは? (河川砂防課)

・ 透過型砂防堰堤とは、平常時は土砂等を流すが、土石流時には巨礫によって透過部断面が 閉塞することにより、土石流を捕捉する堰堤 である。

不透過型えん堤

多久市東多久町納所



ダム直下に保全家屋がある場合な どを除き透過型えん堤を採用

透過型えん堤

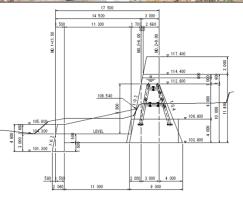
唐津市相知町田頭



小動物等の移動 が容易

透過型えん堤捕捉事例







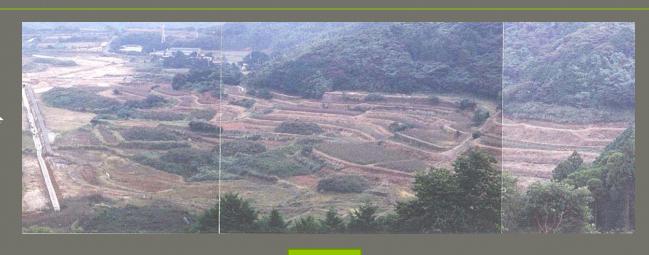
- ③事後評価対象箇所一覧の番号23~26の畑地帯総合整備 事業(上場 I ~ IV地区)の工期が延びた理由と事業費が 増えた理由について (農地整備課)
- 事業費が増えた理由全体事業費252億円→528億円(2.1倍)(うち労務資材費の増加分(自然増)90億円 実質1.7倍)
 - 当初の事業費:県内の標準的区画整理単価により全体の事業 費を算出
 - 実施の事業費:土質条件、地形条件、営農・維持管理に係る 地元要望による工法変更や区画形状の変更に より事業費が増加

(事例)

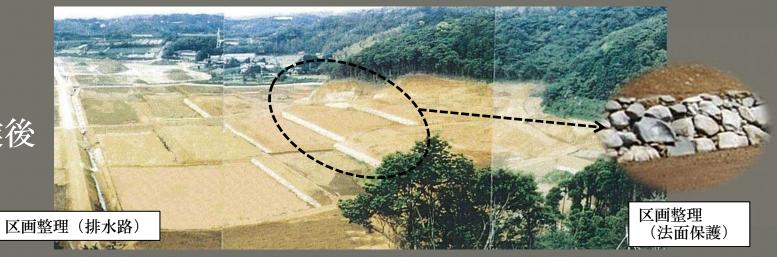
区画整理の排水路(土水路→三面水路)の工法変更 ″ 法面保護(土羽→現場発生石積・プロック積)

- ◎工期が延びた理由
 - ・事業費の増加により計画通りの予算確保ができなかった
 - ・換地処分等地元調整に時間を要した

事業前



事業後



区画整理(排水路)



(土水路→三面水路への変更)

区画整理(農道)



(ブロック積の追加)

・営農状況 農業用水が安定して利用できるようになった ことで、営農労力の軽減や多様な農業展開がで きるとの声が寄せられている。



「ハウスみかん」 栽培面積 41ha



「たまねぎ」 栽培面積 159ha

●営農状況



「いちご」 栽培面積 32ha





「茶摘み体験ツアー」



<JAからつ茶業部会(H24.5.13)>

【栽培面積は、JAからつ、西九州たばこ耕作組合の資料による(H23)】

旧JA上場における主な品目の生産状況

項	目		H元	H10	H18	H19	H22	H23
	栽培戸数	(戸)	90	101	78	74	70	69
ハウスみかん	栽培面積	(ha)	24	40	43	41	41	41
	販売数量	(t)	1,282	1,683	2,196	2,334	2,088	2,288
	栽培戸数	(戸)	486	193	174	195	185	186
たまねぎ	栽培面積	(ha)	97	84	126	146	151	159
	販売数量	(t)	4,900	2,762	7,620	8,819	6,734	6,972
	栽培戸数	(戸)	114	129	132	126	111	109
いちご	栽培面積	(ha)	16	33	37	35	33	32
	販売数量	(t)	470	1,098	1,607	1,504	1,467	-
	栽培戸数	(戸)	196	161	134	132	122	116
 葉たばこ	栽培面積	(ha)	313	347	375	366	340	326
未たはこ	販売数量	(t)	_	-	_	_	611	618
	販売金額	(千円)	1,573,421	1,557,980	1,064,228	1,440,643	1,204,402	1,237,546
	栽培戸数	(戸)	1,754	1,381	1,197	1,182	1,087	1,077
*	栽培面積	(ha)	1,524	929	890	879	820	794
	販売数量	(t)	2,567	1,395	2,631	3,262	2,098	2,561
	栽培戸数	(戸)	43	42	40	39	39	38
肥育牛	栽培面積	(頭)	6,000	10,387	12,258	13,585	12,932	12,560
	販売数量	(頭)	3,601	6,534	7,462	7,795	8,247	8,166

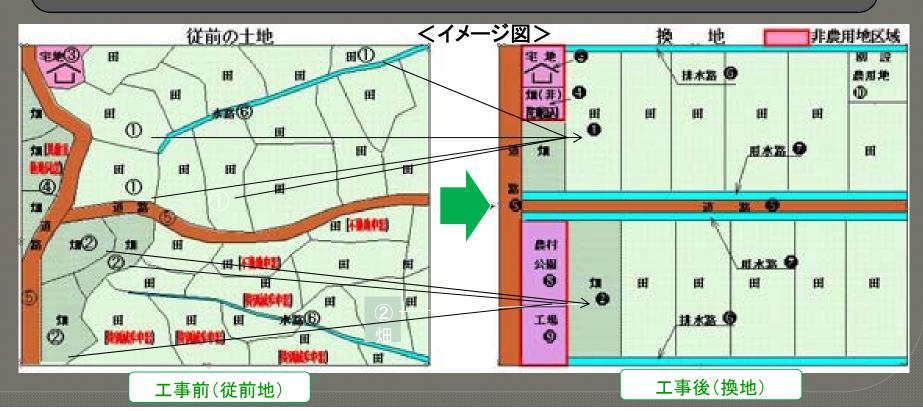
<資料: 唐津農業協同組合、西九州たばこ耕作組合 (H22は農協資料、西九州たばこ耕作組合)>

項	目	S45	S55	H2	H17	
お茶	作付面積(ha)	34	108	126	119	

<資料:農林業センサス:上場地区受益市町村>

(参考) 換地とは

- 〇「換地」とは、ほ場整備工事等により、工事前の土地(これを「従前地」 という)が新しい大きな区画に整理されるのに伴って、<u>工事後の土地</u> <u>(これを「換地」という)</u>を定めること。
- ○換地をすることで、散らばっていた小さな土地を1ヶ所に集めることができる(これを「集団化」という)。従前地にあった権利は新しい土地(換地)に移る。



■単ばつの被害を報道する紙面。"上場サバク"の活字がひときわ大きい。(昭和42年10月12日 佐賀新聞)

ザクロのように正常れしたわせミカン

(提供/佐賀斯開社)

人も家畜も作物も

度重なる旱ばつの被害と過酷な農作業……

貧しさゆえの悲劇







出稼ぎが大きな社会問題となっていた昭和40年代はじめ。 上場では特に早ばつの被害を受けると、さまざまな問題へ と波及していきました。 (昭和42年11月20日 佐賀新聞)



の出かせぎを見る



家族が働いた。子どもにとって田んほは教室であり遊び場だった。





やせた牛の世話をする少年。昭和30年代の畜産農家も 数頭の肥育が精一杯だった。(昭和37年暦津市湊にて)